

# 景気動向調査

藤枝商工会議所管内 中小企業景気動向調査結果概要

## 業況感2期連続マイナス幅縮小 やや改善傾向に

調査時期 平成24年1月～3月  
 調査対象企業数 200社  
 回収数・率 165社 82.5%

今回の調査では、企業の景況感を示す業況判断指数（DI値）が全産業で▲29.1ポイントとなり、2期連続マイナス幅が縮小した。特に卸売業は22.4ポイントマイナス幅が縮小し、▲27.6ポイントと大幅に縮小された。建設業・製造業・小売業・サービス業もともに僅かながら縮小傾向にある。来期の見通しは、業況・売上・経常利益ともに卸売業・小売業が小幅ながらマイナス幅が縮小し改善傾向にある。設備投資状況は、車両・運搬具・OA機器の導入が多く全体の18%にあたる31社が実施しており、業種別に見ると卸売業と製造業が多い。今後の計画についても車両・運搬具の導入の予定が多く業種別に見るとサービス業と製造業の順となっている。

### 経営上の問題点

#### 建設業

① 請負単価の低下 ② 官公需要の停滞

#### 製造業

① 需要の停滞 ② 生産設備の不足・老朽化

#### 卸売業

① 需要の停滞 ② 販売単価の低下

#### 小売業・サービス業

① 需要の停滞 ② 消費者ニーズの変化への対応

### 景況天気図 (平成24年1～3月期)



	前期 23.10～12月	今期 24.1～3月	来期見通し 24.4～6月	前期 23.10～12月	今期 24.1～3月	来期見通し 24.4～6月	前期 23.10～12月	今期 24.1～3月	来期見通し 24.4～6月
	製造業			建設業			卸売業		
業況	☔ ▲30.0	☔ ▲25.0	☔ ▲20.0	⚡ ▲28.1	☔ ▲16.7	☔ ▲3.7	⚡ ▲50.0	⚡ ▲27.6	☔ ▲3.8
売上	☔ ▲24.2	☔ ▲3.6	☔ ▲11.1	⚡ ▲37.5	☁ 0.0	☔ ▲7.1	⚡ ▲38.7	☔ ▲24.1	☔ ▲10.3
経常利益	⚡ ▲41.9	⚡ ▲32.1	☔ ▲25.0	⚡ ▲31.3	☔ ▲20.0	☔ ▲17.9	⚡ ▲48.4	⚡ ▲34.5	⚡ ▲28.6
	小売業			サービス業			全産業		
業況	⚡ ▲45.7	⚡ ▲41.2	⚡ ▲26.7	⚡ ▲51.4	⚡ ▲32.4	⚡ ▲30.8	⚡ ▲41.6	⚡ ▲29.1	☔ ▲17.0
売上	⚡ ▲52.8	⚡ ▲42.9	☔ ▲20.6	⚡ ▲48.6	⚡ ▲43.6	⚡ ▲30.8	⚡ ▲40.8	☔ ▲24.8	☔ ▲14.6
経常利益	⚡ ▲45.7	⚡ ▲48.6	⚡ ▲30.3	⚡ ▲56.8	⚡ ▲35.1	⚡ ▲40.5	⚡ ▲45.7	⚡ ▲34.6	⚡ ▲29.2

